



LOGOS
OUTING EQUIPMENT

ライトドーム M-AH
No.71805036

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

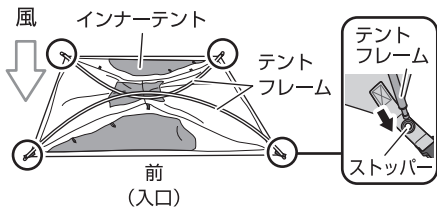
フライシート × 1 (ポリエステル)	インナーテント × 1 (ポリエステル)	テントフレーム【金】 × 2 (アルミ) φ8.5mm × 341cm (9節)
リッジフレーム【金】 × 1 (アルミ) φ8.5mm × 222cm (7節)	ペグ × 16 (アルミ)	ハンマー × 1 (スチール) ※サービス品

設営方法 ●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 インナーテントを広げて、テントフレームをストッパーに差し込む
全てのフレームを連結して組み立てる。
入口と平行になるようにフレームを差し込む。

Point

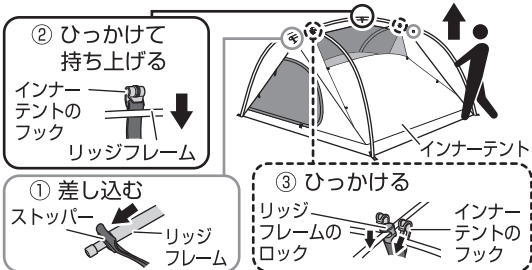
- 入口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押ししてください。



2 リッジフレームをひっかけて、インナーテントを持ち上げる

Point

- 片側をすべて固定してから反対側の作業をしないと設営しやすくなります。



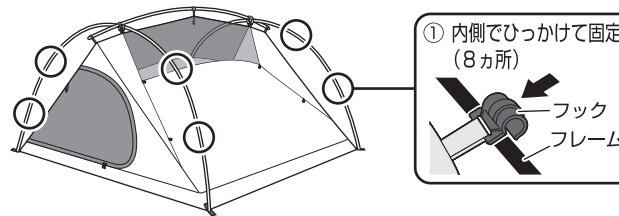
注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)
- ペグで地面に固定する。(テントが風で飛ばされ、けがの原因)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故の原因)

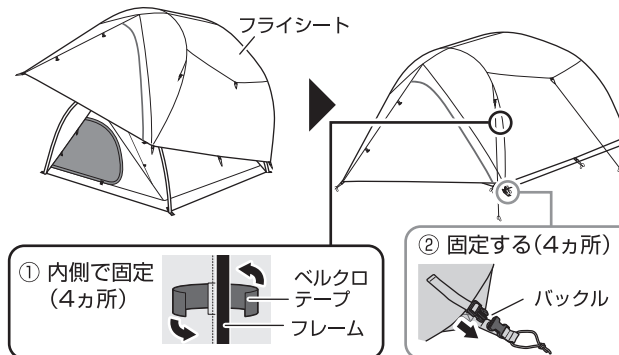
上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のハンマーはサービス品のため別売品のご使用をおすすめします。

3 フレームに固定する

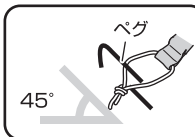


4 フライシートをインナーテントにかぶせる



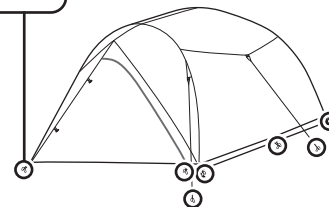
5 ペグで地面に固定する

ペグは16カ所打ち込む。

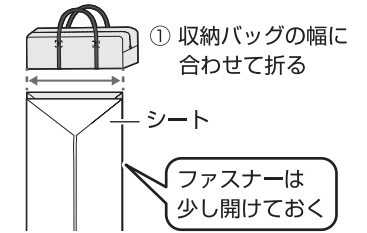


注意

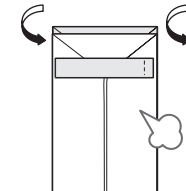
- たるみがないようにする (テントが風で飛ばされ、けがの原因)
- インナーテントとフライシートが接しないように (結露の原因)



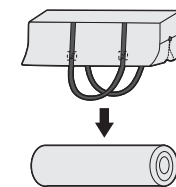
収納のPoint



② フレームを置き、
空気を抜きながら
巻き込む



③ バッグをかぶせる



収納前に完全に乾かしてください。

廃棄するときは、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがって、廃棄してください。

Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元

株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp

■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

2017/11 HT